

下川淵小学校 学校教育目標

◎まえばし学校教育充実指針

「多様な人と協働しながら、主体的・創造的に活動する子ども」

知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな、たくましい児童の育成



めざす学校像

- 地域とともに活力ある子どもを育てる学校
- どの子にも居場所があり、楽しい学校
- 元気な挨拶が飛び交い、互いを認め、自分の良さを伸ばし心身ともに元気に過ごせる学校
- 安心・安全な学校

めざす児童像

よく考え、すすんで学ぶ子

すすんで物事に取り組み、よく考え、正しく判断できる子

思いやりのある子

奉仕の精神をもち、礼儀正しく、人の気持ちが分かり助け合える子

元気にやりぬく子

明るく健康で、粘り強く物事に取り組み、役割を果たせる子

めざす教職員像

- 保護者や地域と協力し連携を図る職員
- 主体的・対症的で深い学びを実践する教職員
- 子どもの可能性を信じ、
努力を認め、児童理解に努める教職員
- いじめ・不登校の未然防止に努める教職員

よく考え、すすんで学ぶ子を育てるために

- 「めあて」や「振り返り」の場を設け、学習の見通しや課題意識をもたせることで児童の主体的な学びとなるよう努めます。
- 他者との協働により、自らの考えを広げ、深める学習を工夫します。
- 体験的な活動や ICT の活用を工夫し、分かる授業・楽しい授業を目指します。
- 児童一人一人に応じた、きめ細かな指導を実施し、基礎的・基本的な知識と技能の習得を目指します。

思いやりのある子を育てるために

- 道徳教育・人権教育を充実させ、互いの良さを認め合えるあたたかな学級・学校づくりを目指します。
- 教職員自ら手本となり、気持ちのよい挨拶や返事、場に応じた正しい言葉遣いができる児童を育て、相手への礼をたたくことの大切さや、思いやりや感謝の気持ちを醸成します。
- 「下川淵小のよい子」の指導を通して、基本的な生活習慣の定着に努めます。

元気にやりぬく子を育てるために

- 体育的行事を通して、目標に向かって取り組む喜びや、体を動かす楽しさを実感できる児童を育てます。
- 避難訓練や「下川淵小のよい子」の指導を通して、自分自身の安全について自ら考え、行動できる児童を育てます。
- 「早寝、早起き、朝ごはん」などの好ましい生活習慣づくりやけが・病気の予防など、家庭と連携して推進します。
- 校内の環境整備を推進し児童の心身の健康安全に努めます。



**家庭・地域との連携を図り、信頼される学校づくり、
地域とともにある学校づくりを目指していきます。**

